

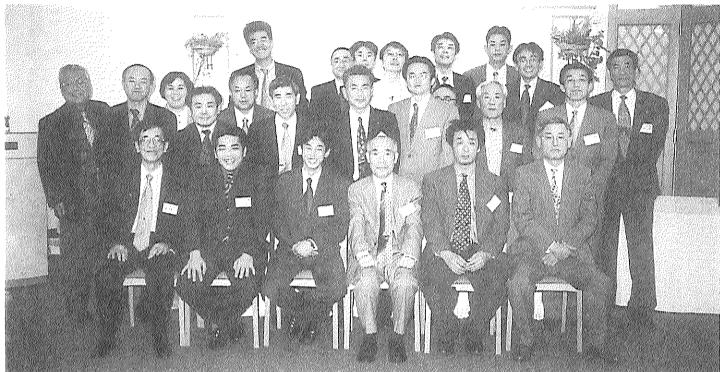
平成15年10月1日発行

[第19号]

(社)岡山ビルメンテナンス協会
(E-mail-Address)
okbml@lime.ocn.ne.jp
(ホームページ)
http://www7.ocn.ne.jp/~okbml/

青年部だより

社団法人岡山ビルメンテナンス協会青年部広報委員会発行
住所 〒700-0985 岡山市厚生町3-1-15 岡山商工会議所2F TEL 086-225-8660



十五年度青年部会活動方針について、親睦旅行を始めとした会員相互の交流・各種研修会の積極的企画及び参加・八時間講習受講支援等、会員の資質向上を目指して、積極的予算で臨む方針が示され、承認された。主な事業計画は、

平成十五年度青年部会総会が、四月二十三日 メルパルク岡山で開催された。任期満了に伴う役員改選については、満場一致で、新本部会長の留任が決定し、三役はじめ、執行部留任で、第二期新木体制がスタートした。

第一期新木体制スタートす!! 青年部会 平成十五年度総会

立場から、広く会員外受講希望者に対しても門戸を開くとの親会の意向を受けて、親会主催の講習会として開催し、青年部会所属の協会講師を派遣して、県下受講者の合格率向上を目指し積極的に協力する方針が了承された。

又、来年度島根県で開催される「ビルクリーニング技能競技中国大会」代表選手選考については、前回同様予選会開催の方針で検討し、開催時期についても、後日検討する案が示され、合わせて、十六年度は、島根大会に合わせた研修旅行を検討する事とした。

総会終了後は、会場を移して、懇親会が開催された。今回は、昨年のビルクリーニング技能競技中国大会一同、さらなる部会の活性化を目指した決意を新たに、さらなる団結を誓い、大いに親睦を深めた。

ビルクリ実技講習会開催

次回検定より、実技内容が大幅に変更されるのに伴い、去る八月十一日、青年部会主催で、(株)ジェイアール西日本岡山メンテック様のご協力の下、同社訓練場で、会員各社の指導者を中心とした十一名の参加を得て、心といたり、最新情報の提供という講習会を開催した。

当日は、ビデオ講習・協会講師による模擬演技・参加者による実技練習のカリキュラムである実技練習のカリキュラムで、「床表面洗浄作業」「ガラス面洗浄作業」「カーペットの汚れ取り作業」の三課題についての内容については、確定していなかつたが、会員からの要望により、最新情報を提供する講習会開催時点では、検定内容の細部については、確定していなかつたが、会員からの要望を行つた。

立場で、九月以降の変更の可能性をことわった上で講習会で実技訓練に参加され、充実した講習会となつた。

清掃作業従事者研修

立場で、九月以降の変更の可能性をことわった上で講習会で実技訓練に参加され、充実した講習会となつた。

課題の主な変更点は、

立場で、九月以降の変更の可能

性をことわった上で講習会で

あつたが、参加者は、積極的に

実技訓練に参加され、充実した

講習会となつた。

立場で、九月以降の変更の可能

性をことわった上で講習会で

あつたが、参加者は、積極的に

実技訓練に参加され、充実した

講習会となつた。</

青年部会親睦旅行（湯鄉一境港）

昨年のビルクリ中国大会で延期されていました、恒例の青年部会親睦旅行が、二十二名の参加を得て、梅雨の合間の好天に恵まれた去る七月十六・十七両日一泊二日の日程で開催されました。

今回は、メンバーの親睦を深め、鋭気を養う事を主目的に、初日は、津山衆楽園で全員が集合した後、蒜山高原でジンギスカン昼食。午後は、美作まで帰り、武藏の里を散策。夜は、湯郷温泉で、豪勢な懇親会。翌日は、再度北上し、境港水産物直売センターでのショッピング（試食のみの方多数）続いて、水木しげる妖怪ロードの散策。行程的には、行きつ戻りつでしたが、移動のバス内においては、ビル片手に親睦を深める方・日頃の疲れを癒すため曝睡される方と、それぞれ有意義に過ごされた様子です。

今回は、旅行初参加の方も多く、部会員相互の親睦を深めるという当初の目的に沿った盛んな盛り上がりの内、無事全程を終了しました。



青年部会親睦旅行に

株式会社
矢野日建
吉樹

青年部会親睦旅行が、去る七月十六・十七日、一泊二日の日程で行われ、蒜山高原・武藏の里・境港方面をバスで観光致しました。梅雨時期でもあり、雨の心配をしましたが、参加された方々の日頃の行いが良かったのか、二日間とも晴天に恵みました。

岡山の林原モータープールを出発し、まずバスの中でこの旅行の意義でもあるビデオを研鑽しました。その後、津山・衆楽園に到着。全員が揃ったところで自己紹介をしました。私は、最初参加という事もあり、少し緊張していましたが、皆さんの気さくで楽しい話に緊張もほぐれました。バスの中は一気に盛り上がりました。その後、「蒜山高原」「武藏の里」を見学し、「湯郷温泉・美春閣」で一泊。宴会の部においては、各自スピーチ、カラオケと親睦を大いに深め合い、充実した交流の場を持つことが出来ました。また、日頃の疲れを

温泉で癒し、一日目が終わりました。翌日は、「境港妖怪ロード」を散策し、「境港夢みなとタワー」で昼食。「境港水産物直売センター」でお土産を買い、帰路につきました。事故もなく爽やかな笑顔の中、楽しく有意義に終える事が出来ました。

一流の人には、必ずよき師、よき先輩との出会いがあり、心を開かれた人は、よき友人に恵まれ、よき後輩に囲まれるそうです。暗いニュースの多い時代の中において、よき出会いの場に参加出来た事に感謝し、これら仕事に生かせるよう、私自身も日々努力してまいります。

青年部会 会員
募 集
年会費 60,000円



十月一日～七日は、平成十五年度 全国労働衛生週間です。本年度のスローガンは、「見つめてください心とからだ見直しましよう職場環境」です。労働安全委員会が、毎月実施しています労災事故発生状況報告につきましては、会員の皆様のご協力により、毎月80%を超える回収率で推移し、労災事故発生状況についてのデーターも、かなり蓄積されてきました。データーの活用につきましては、事故に繋がる季節要因を中心として、事故予防の観点からの注意事項を添えて報告書の集

労災収支改善に向けて

合わせて、初代部会長を勤められた、部会員の兄貴的存在、(株)明和ビルサービス宮下社長も同日全国協会功労者表彰を受けられていますので、ご報告いたします。



祝・表 影

青年部会のアイドル（？）いや、部会の姑役である事務局高橋さんが、去る七月二十四日全国協会より、永年勤続表彰を受けられました。

計を配布し、会員各位のご協力をあおいでいます。

しかしながら、七月・八月と業務災害が多発しています。中でも、転倒による負傷報告が五件と、突出しています。事故起因物質は、①玄関マット②カーペット③水道メータの蓋④水濡れ⑤乾燥前のワックスと、多岐にわたっています。一つ一つの事故原因として見れば、「本人の不注意」と言えますが、事故起因物質が、これだけ多岐になりますと、作業者の注意力の限界を超えた作業環境ではなかつたかとの疑問も生じます。マット・カーペットでの転倒は、端がめくれていなかつたか?表面が波打つていなかつたか?視界を遮る障害物はなかつたか?無理な姿勢での運搬作業中ではなかつたか?と掘り下げて考えれば、作業環境の問題点あるいは、標準作業動作の問題点が、具体的に顕著になるとと思われます。また、トイレ掃除における水濡れによる転倒は、従来より、繰り返し報告されています。作業者の転倒事故は、労働災害ですが、利用者の事故となれば、業務上過失傷害となり、顧客を失う恐れもあります。水切り作業は適切か?トラップの詰まりはないか?補修の必要なほど表面の凹みはないか?と言った水濡れを残さない視点と、作業員へ、ハイグリップシューズを使用ワックスの乾燥スピードは短い物を使用しているか?ムラ無く均一に塗布しているか?を通じて、適正な作業時間・作業の効率化への問題提起と一体として、職場環境の改善へ繋げています。ワックスについても、使用者を対象とした岡山協会の「労働安全衛生大会」を本年度は、十月二十二日(水)十三時より、岡山商工会議所ビル四〇五号室において開催いたします。講師に、岡山産業保健推進センターの、田辺次雄先生をお招きし、「経営者の労務管理について」のテーマでご講演頂きますので、奮ってご参加くださいます様にお願い致します。

ホームページ・Eメール アドレス

全国ビルメン協会 <http://www.j-bma.or.jp>
広島ビルメン協会 <http://www.hbma.or.jp>
ビル管理教育センター <http://www.bmec.or.jp>

(社)岡山ビルメンテナンス協会

(E-mail-Address) okbm1@lime.ocn.ne.jp

第十一章 会议管理

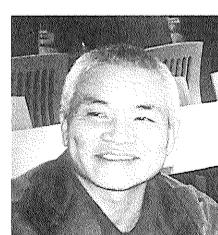
ビルクリ技能検定 実技補講開催のご案内

ビルクリーニング技能検定実技が、次回受検者より、大幅に変更されます。新しい検定内容に沿った講習会を開催致しますので、ご活用下さい。

1. 日 程：平成15年12月22日指導講習日
12月23日～24日・1月13日～15日 交代練習指導日
 2. 会 場：岡山商工会議所ビル404号室
 3. 受講料：会 員 13,000円／人 会員外 18,000円／人
 4. 講 師：協会講師・事務局

主催：社団法人 岡山ビルメンテナンス協会 清掃部会

▶受講案内は後日FAXにて送信致します。◀



論報

永らく青年部会会員として、活躍頂きました、星光ビル管理株式会社・加藤富穂氏が、夫の七月十九日にご逝去されました。氏は、ビルクリ協会講師としてご活躍下さる他、漫談の名人として青年部会のムードメーカーとして、若手の育成に多大の貢献をいたしました。ご冥福をお祈りいたします